

# 社会福祉協議会への補助は、新潟・長岡市並みに増額を



市議会厚生常任委員会での日本共産党議員団・橋爪議員の質問のいくつかを紹介します。

社会福祉協議会は、民間の社会福祉活

動を推進することを目的とする営利を目的としない民間組織です。市社会福祉協議会に対する上越市からの補助金は事業費補助を合わせると昨年度は、7198万円です。そのうち社会福祉協議会そのものに対する補助金は4187万円でした。

橋爪議員は、市が決算にあたり、「社会福祉協議会が地域福祉活動に円滑に取り組むことができるように支援した」としていることをとりあげ、「円滑にいったのかどうか」と市の評価を問いました。牛木福祉課長は、「この間、社会福祉協議会と話し合ってきたが、私どもが求め、社会福祉協議会が担っている事業については、おおむねうまくいっている」と述べてました。橋爪議員は社会福祉協議会側の評価も聞くように求めました。

橋爪議員は、また、社会福祉協議会に対する補助金額そのものについてもとりあげ、「新潟市や長岡市などと比べ、どういう水準か。合併協議のこともあろうが、少なくとも平均並みにすべきではないか」と訴えました。これに対して栗本健康福祉部長は、「必要に支援はしていかなければならない。社会福祉協議会の将来を見据えたなかで協議をしていく。ただ、当市は直接

の補助だけでなく、いろいろな委託事業もやっている」と答えました。

ている。考え方は変わらない」と答えました。

## 緊急通報装置、複数業者に委託

## サービス低下に批判の声

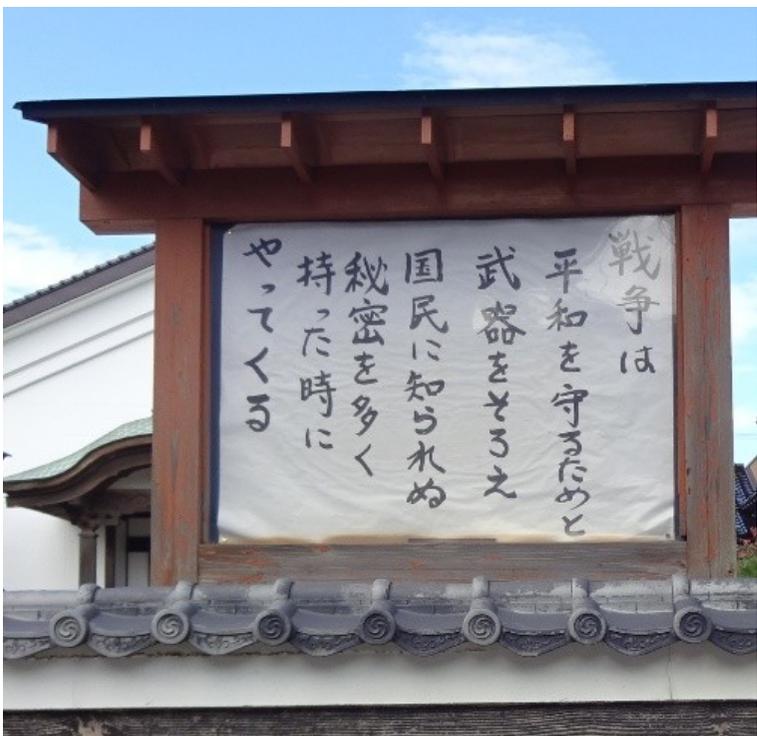
市は虚弱なひとり暮らし高齢者などの不安の解消と安心できる日常生活を確保するため、緊急通報装置の貸与や電磁調理器などの日常生活用具の給付を行っています。

橋爪議員はこのうち緊急通報装置の貸与について質問しました。市では、

「平成26年度をもって現長期契約期間を終了することから、現在4社となっている委託業者について、利用者の利便性を最優先に選定を検討していく」と今後の方針について委員会資料に書いていました。橋爪議員は、「利用者にとつてはいくつかの業者がいて、いくつかの選択肢があつてこそ利便性が高まる。業者を絞って利便性が高まるとしているのはおかしい」と追及しました。八木高齢者支援課長は、「私も選択の幅があつた方がいいと考え

紙おむつ助成事業について、市は、来年度から市民税所得割課税世帯に対する助成をゼロにし、そこで減らした分で要介護4、5の人たちの非課税世帯の支給限度額を引き上げることになっています。

橋爪議員は「みなさん方の一年間の取組の中で、新たな方針について利用者からどんな声が寄せられているか」と問いました。八木課長は、「電話などで20件ほど届いている。利用者のみなさんからは、『課税世帯は税金や医療保険などを多く負担しているのに、助成をなくするのは不公平だ』『紙おむつの使用料が増えるなか、助成がなくなるのは残念だ』などの声が寄せられている」と答えました。橋爪議員は「これはサービスの低下だ」と批判しました。



直江津の三八市の通りに面して、真宗大谷派の寺院、聴信寺の広報板が立っています。

広報板には、「戦争は平和を守るためと武器をそろえ、国民に知られぬ秘密を多く持った時にやってくる」と書かれており、多くの人の目を引き付けています。本質をついた素晴らしい言葉です。

## しんぶん赤旗囲碁・将棋大会

～～上越大会～～

## はしづめ議員が激励

第51回しんぶん赤旗全国囲碁・将棋大会上越地区大会が15日、公民館高田地区館で行われ、日本共産党を代表して橋爪議員が激励の挨拶をしました。

大会は実行委員会の主催。当初の予定を大きく上回る60数人の人たちが参加しました。大会は大いに盛り上がり、橋爪議員は子どもと高齢者が対戦する様子などを見学しました。



## 日本共産党上越市議員団ニュース

No. 4 2 7 2014年9月21日

連絡先

橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)

上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)

平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田)